

第6学年 体育 評価規準

時期	単元名	主な評価領域	評価規準
4月 9月 1月	体づくり運動 体ほぐし運動 (3時間)	知識・技能	・体力の必要性や行い方を理解する。 ・体の動きを高める運動のねらいに合った動きができる。
		思考・判断・表現	・体ほぐしの運動のねらいを知るとともに、ねらいに応じた運動の行い方を選んでいる。
		主体的に学習に取り組む態度	・体ほぐしの運動にすすんで取り組んでいる。 ・仲間からのアドバイスを受け入れたり、友達の考えや取組を認めたりしている。 ・場や用具の安全に気を付けている。
4月	体づくりの運動 体の動きを高める運動 (柔らかさ・巧み) (2時間)	知識・技能	・体力の必要性や行い方を理解する。 ・体の動きを高める運動のねらいに合った動きができる。
		思考・判断・表現	・自分の体の状態や体力に応じて運動の行い方を工夫したり選んだりしている。 ・運動のポイントや選び方について仲間に言葉や動作で伝えている。
		主体的に学習に取り組む態度	・体の動きを高める運動にすすんで取り組んでいる。 ・仲間からのアドバイスを受け入れたり、友達の考えや取組を認めたりしている。 ・場や用具の安全に気を付けている。
4月 ～ 5月	陸上運動 短距離・リレー (5時間)	知識・技能	・短距離走・リレーでは、一定の距離を全力で走ったり、滑らかなバトンの受け渡しをしたりすることができる。
		思考・判断・表現	・自己やグループの能力に適した課題を見付け、課題に応じた練習の場や段階を選ぶ。 ・自己の能力に応じた競走（争）のルールや記録への挑戦の仕方を選ぶ。 ・自己や仲間の動きの変化や伸びを見付けたり、考えたりしたことを他者に伝える。
		主体的に学習に取り組む態度	・運動に積極的に取り組む。 ・約束を守り、仲間と助け合う。 ・用具の準備や片付け、計測や記録などで、分担された役割を果たす。

第6学年 体育 評価規準

			- す。 ・勝敗を受け入れる。 ・仲間の考えを認める。 ・場や用具の安全に気を配る。
5月	ボール運動（ネット型） ソフトバレーボール （6時間）	知識・技能	・ボールを操作できる位置に体を移動したり相手が捕りにくいボールを返球したりすることができる。
		思考・判断・表現	・攻めの行いやすい規則を工夫したり、ゲームに応じた簡単な作戦を選んだりする。 ・課題の解決のために考えたことを友達に伝える。
		主体的に学習に取り組む態度	・運動に進んで取り組む。 ・規則を守り誰とでも仲よく運動をしたり勝敗を受け入れたりする。 ・友達の動きのよさを見付けたり考えを認めたりする。 ・場や用具の安全に気を付ける。
6月 9月	表現運動 フォークダンス （8時間）	知識・技能	・表現では、いろいろな題材からそれらの主な特徴を捉え、表したい感じをひと流れの動きで即興的に踊ったり、簡単なひとままとりの動きにして踊ったりすることができる。 ・フォークダンスでは、日本の民踊や外国の踊りから、それらの踊り方の特徴を捉え、音楽に合わせて簡単なステップや動きで踊ることができる。
		思考・判断・表現	・自己やグループの課題の解決に向けて、表したい内容や踊りの特徴を捉えた練習や発表、交流の仕方を工夫する。 ・自己や仲間の考えたことを他者に伝える。
		主体的に学習に取り組む態度	・運動に積極的に取り組んでいる。 ・互いのよさを認め合いったり、助け合ったりしている。 ・場の安全に気を配って運動している。

第6学年 体育 評価規準

6月 ～ 7月	水泳 クロール・平泳ぎ・安全確保につながる運動 (10時間)	知識・技能	・クロールでは、手や足の動きに呼吸を合わせて続けて長く泳ぐことができる。 ・平泳ぎでは、手や足の動きに呼吸を合わせて続けて長く泳ぐことができる。 ・安全確保につながる運動では、背浮きや浮き沈みをしながら続けて長く浮くことができる。
		思考・判断・表現	・自己の能力に適した課題の解決の仕方や記録への挑戦の仕方を工夫する。 ・自己や仲間の考えたことを他者に伝える。
		主体的に学習に取り組む態度	・運動に積極的に取り組む。 ・約束を守り助け合って運動したり、仲間の考えや取り組みを認めたりする。 ・水泳運動の心得を守って安全に気を配る。
9月	体づくりの運動 体の動きを高める運動 (力強さ・持続) (2時間)	知識・技能	・体力の必要性や行い方を理解する。 ・体の動きを高める運動のねらいに合った動きができる。
		思考・判断・表現	・自分の体の状態や体力に応じて運動の行い方を工夫したり選んだりしている。 ・運動のポイントや選び方について仲間に言葉や動作で伝えている。
		主体的に学習に取り組む態度	・体の動きを高める運動にすすんで取り組んでいる。 ・仲間からのアドバイスを受け入れたり、友達の考えや取組を認めたりしている。 ・場や用具の安全に気を付けている。
10月	鉄棒運動 (5時間)	知識・技能	・マット運動では、回転系や巧技系の基本的な技ができる。 ・鉄棒運動では、支持系の基本的な技ができる。 ・跳び箱運動では、切り返し系や回転系の基本的な技ができる。
		思考・判断・表現	・自己の能力に適した課題を見付け、その課題の解決の仕方や組み合わせ方を選ぶ。 ・課題解決のために自己や仲間の考えたことを友達に伝える。
		主体的に学習に取り組む態度	・運動に進んで取り組む。 ・約束を守り助け合って運動をしたり仲間の考えを認めたりする。

第6学年 体育 評価規準

10 月	陸上運動 ハードル走 (6 時間)	知識・技能	・場や器械・器具の安全に気を配る。 ・ハードル走では、ハードルをリズムカルに走り越えることができる。
		思考・判断・表現	・自己やグループの能力に適した課題を見付け、課題に応じた練習の場や段階を選ぶ。 ・自己の能力に応じた競走（争）のルールや記録への挑戦の仕方を選ぶ。 ・自己や仲間の動きの変化や伸びを見付けたり、考えたりしたことを他者に伝える。
		主体的に学習に取り組む態度	・運動に積極的に取り組む。 ・約束を守り、仲間と助け合う。 ・用具の準備や片付け、計測や記録などで、分担された役割を果たす。 ・勝敗を受け入れる。 ・仲間の考えを認める。 ・場や用具の安全に気を配る。
11 月	ボール運動 ベースボール型 (6 時間)	知識・技能	・静止したボールやゆっくりとした速さで投げられたボールを打ったり、捕球したり送球したりする仕方を理解しているとともに、それを行うことができる。 ・守備の隊形の取り方や、走塁の仕方を理解しているとともに行うことができる。
		思考・判断・表現	・個人やチームの課題を見付けている。 ・チームの特徴に応じた作戦を選び、自己の役割を確認している。 ・自チームや相手チームの守備位置のよさについて、他者に伝えている。
		主体的に学習に取り組む態度	・ゲームや練習に進んで取り組もうとしている。 ・ルールやマナーを守り、仲間と助け合おうとしている。 ・場や用具の安全に気を配っている。

第6学年 体育 評価規準

11月 ～ 12月	陸上運動 走り幅跳び 【選択】 (3時間)	知識・技能	・走り幅跳びでは、リズムカルな助走から踏み切って跳ぶことができる。
		思考・判断・表現	・自己やグループの能力に適した課題を見付け、課題に応じた練習の場や段階を選ぶ。 ・自己の能力に応じた競走(争)のルールや記録への挑戦の仕方を選ぶ。 ・自己や仲間の動きの変化や伸びを見付けたり、考えたりしたことを他者に伝える。
		主体的に学習に取り組む態度	・運動に積極的に取り組む。 ・約束を守り、仲間と助け合う。 ・用具の準備や片付け、計測や記録などで、分担された役割を果たす。 ・勝敗を受け入れる。 ・仲間の考えを認める。 ・場や用具の安全に気を配る。
11月 ～ 12月	陸上運動 走り高跳び 【選択】 (3時間)	知識・技能	・走り高跳びでは、リズムカルな助走から踏み切って跳ぶことができる。
		思考・判断・表現	・自己やグループの能力に適した課題を見付け、課題に応じた練習の場や段階を選ぶ。 ・自己の能力に応じた競走(争)のルールや記録への挑戦の仕方を選ぶ。 ・自己や仲間の動きの変化や伸びを見付けたり、考えたりしたことを他者に伝える。
		主体的に学習に取り組む態度	・運動に積極的に取り組む。 ・約束を守り、仲間と助け合う。 ・用具の準備や片付け、計測や記録などで、分担された役割を果たす。 ・勝敗を受け入れる。 ・仲間の考えを認める。 ・場や用具の安全に気を配る。

第6学年 体育 評価規準

12月 ～ 1月	器械運動 マット運動 (6時間)	知識・技能	・回転系や巧技系の基本的な技ができる。
		思考・判断・表現	・自己の能力に適した課題を見付け、その課題の解決の仕方や組み合わせ方を選ぶ。 ・課題解決のために自己や仲間の考えたことを友達に伝える。
		主体的に学習に取り組む態度	・運動に進んで取り組む。 ・約束を守り助け合って運動をしたり仲間の考えを認めたりする。 ・場や器械・器具の安全に気を配る。
1月	体づくりの運動 体の動きを高める運動 (柔らかさ・巧み) (3時間)	知識・技能	・体力の必要性や行い方を理解する。 ・体の動きを高める運動のねらいに合った動きができる。
		思考・判断・表現	・自分の体の状態や体力に応じて運動の行い方を工夫したり選んだりしている。 ・運動のポイントや選び方について仲間に言葉や動作で伝えている。
		主体的に学習に取り組む態度	・体の動きを高める運動にすすんで取り組んでいる。 ・仲間からのアドバイスを受け入れたり、友達の考えや取組を認めたりしている。 ・場や用具の安全に気を付けている。
1月 ～ 2月	器械運動 跳び箱運動 (6時間)	知識・技能	・跳び箱運動では、繰り返し系や回転系の基本的な技ができる。
		思考・判断・表現	・自己の能力に適した課題を見付け、その課題の解決の仕方や組み合わせ方を選ぶ。 ・課題解決のために自己や仲間の考えたことを友達に伝える。
		主体的に学習に取り組む態度	・運動に進んで取り組む。 ・約束を守り助け合って運動をしたり仲間の考えを認めたりする。 ・場や器械・器具の安全に気を配る。
2月 ～ 3月	ボール運動(ゴール型) サッカー (8時間)	知識・技能	・手や足でシュートしたり空いている場所に素早く動いたりしてボールを受けたりすることができる。
		思考・判断・表現	・攻めの行いやすい規則を工夫したり、ゲームに応じた簡単な作戦を選んだりする。 ・課題の解決のために考えたことを友達に伝える。
		主体的に学習に取り組む態度	・運動に進んで取り組む。

第6学年 体育 評価規準

			・規則を守り誰とでも仲よく運動をしたり勝敗を受け入れたりする。 ・友達の動きのよさを見付けたり考えを認めたりする。 ・場や用具の安全に気を付ける。
5月 6月 11月 12月	保健 病気の予防 (8時間)	知識・技能	①病気は、生活の仕方、病原体、体の抵抗力、環境などが関わり合って起こることについて、理解したことを言ったり書いたりしている。 ②感染症の予防には、病原体の発生源をなくしたり、うつる道筋を断ち切ったりして病原体が体に入るのを防ぐことや体の抵抗力を高めることが必要であることについて、理解したことを言ったり書いたりしている。 ③むし歯や歯周病などの生活習慣病の予防には、糖分などをとり過ぎる偏った食事や間食を避けたり、口腔の衛生を保ったりすることなど、望ましい生活習慣を身に付ける必要があることについて、理解したことを言ったり書いたりしている。 ④心臓病や脳卒中などの生活習慣病の予防には、適切な運動を行うことや、脂肪分や塩分などをとり過ぎる偏った食事を避けることなど、望ましい生活習慣を身に付ける必要があることについて、理解したことを言ったり、書いたりしている。 ⑤喫煙による害には、すぐに体に現れる害と長い間の喫煙で現れる害があること。また、受動喫煙により周囲の人々の健康にも影響を及ぼすこと。未成年の喫煙は法律によって禁止されていることについて、理解したことを言ったり書いたりしている。 ⑥飲酒による害には、すぐに心身に現れる害と長い間の飲酒の習慣によって現れる害があること。また、未成年の飲酒は法律によって禁止されていることについて、理解したことを言ったり書いたりしている。 ⑦薬物乱用は、1回の乱用でも死ぬことがあること。薬物には依存性があり、止められなくなること。また、薬物乱用は法律で厳しく禁じられていることについて、理解したことを言ったり書いたりしている。 ⑧人々の病気を予防するために保健所や保健センターなどでは、健康な生活習慣に関わる情報提供や予防接種などの活動が行われていることについて、理解したことを言ったり書いたりしている。

第6学年 体育 評価規準

		思考・判断・表現	①いろいろな病気の要因について考えたり，感染症の予防の仕方について自分の課題に気づき，学習したことを活用して適切な方法についてワークシートなどに書いて説明している。 ②生活習慣病の予防について，学習したことを自分の生活と比べたり，関連付けたりするなどして適切な解決方法を考えている。 ③喫煙禁止区域と受動喫煙による健康の害の関係について考え，考えたことを友達と伝え合ったり，飲酒をすすめられたときの対応の仕方に対する課題を見つけ，飲酒の害にふれながら問題点について説明している。 ④薬物乱用がなぜ「ダメ。ゼッタイ。」なのかを学んだことをもとに考え，考えたことを友達に伝えている。
		主体的に学習に取り組む態度	①感染症や生活習慣病の予防について，課題の解決に向けての話し合いや発表などの学習，教科書や資料を調べたり，自分の生活を振り返ったりするなどの学習に進んで取り組もうとしている。 ②喫煙，飲酒，薬物乱用の害，地域の保健活動について，課題の解決に向けての話し合いや発表などの学習，資料，インターネットを使って調べたり，自分の生活を振り返ったりするなどの学習に進んで取り組もうとしている。